

学校番号	415
------	-----

令和4年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	論理・表現 I	2	1	Vision Quest English Logic and Expression I Standard (啓林館) ,Grammar work book 24 デジタル教材

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

「読むこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、英語の基礎力を身につけたい。基礎力をつけるために、予習・復習をして、コツコツと努力してほしい。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されれば、既習の語句や簡単な文を聞き取ることができる ・簡単な英語の指示を聞いて行動することができる ・話者の様子を見ながら、相手の伝えたいことをつかむことができる ・簡単な会話表現を、聞いて適切に応答できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語彙の発音ができる ・文章を読み、パラグラフごとの要旨をつかむことができる ・簡単な英語で書かれたものであれば、様々なテーマについて書かれた文章を、辞書を使って読むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった表現を用いて自分のことについて簡単に表現できる ・日常生活でのあいさつや自己紹介などの簡単なやりとりができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった表現を用いて自分のことについて簡単に表現できる ・事前に準備していれば、身近な話題について話すことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な語彙の綴りを正しく書くことができる ・身近な内容であれば、中学で学んだ文法を用いた文を書くことができる ・与えられた表現や形式に沿って、自分のことについての文を書くことができる

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている	場所目的状況などに応じて、日常的社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている	他者を尊重し、聞き手読み手話し手書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用して自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

※ 表中の観点について A:知識・技能 B:思考・判断・表現 C:主体的に学習に取り組む態度

学期	課 “題材名”	領域	評価の観点	評価方法	
1 学期	I want to introduce my new friend.	書くこと	A, B, C:さまざまな疑問文や命令文, 感嘆文を適切に作り, それに应答することができる。また, 単文, 重文, 複文の構成を理解し, まとまりのある文で表現することができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
		話すこと [やり取り]	B, C:相手の発話に適切な应答をすることができる。また, 多様な表現を用い, 理由を述べるすることができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
		話すこと [発表]	B, C:自分やパートナーのクラブ活動を紹介できる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
	Do you want to join our show?	書くこと	A, B, C:5つの文型と There is の構文を理解し, 文を組み立てることができる。また, 注意すべき自動詞と他動詞の使い分けができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
		話すこと [やり取り]	B, C:賛成・反対の意思を示したり, 聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりすることができる	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
	中間考査				
	I'm planning a day trip this weekend.	書くこと	A, B, C:基本時制の構造と概念を理解し, 伝えたいことを適切な時制を用いて, 書いたり話したりすることができる	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
		話すこと [やり取り]	B, C:会話の相手を激励したり, 励ましたりすることができる。また, 計画したり, 予定したりいることを伝え合うことができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
		書くこと	A, B, C:最近週末にしたことや予定していることについて, 具体的に詳細を書いて伝えることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
	Have you ever tried it before?	書くこと	A, B, C:現在・過去・未来完了形の概念を理解し, それぞれの用法を区別することができる。また, 共に使える語句を使って, 適切に文を作ったり, 表現したりすることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度	
話すこと [やり取り]		B, C:これまでの経験や初めての経験について, 様々な表現を用いて尋ねたり, 伝えたりすることができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度		
What do you want to do after school?	書くこと	A, B, C:助動詞のそれぞれの意味と用法を理解し, 適切に使い分けて表現することができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度		
	話すこと [やり取り]	B, C:会話の相手に許可を求めたり, 依頼することができる。また, 義務や必要性を伝えたり, 過去の事柄を回想したり, 自省することができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度		

※令和4年度以降入学生用

		話すこと [発表]	B, C: 将来の夢について伝え合うことができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	期末考査			
	Did you hear about the new shop?	書くこと	A, B, C: 受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し, 必要に応じて使い分け, 適切に伝えることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		話すこと [やり取り]	B, C: 様々な表現を用いて, 原因や影響について表現することができる。また, 喜びや驚きの感情を表すことができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		話すこと [発表]	B, C: 自身の買い物について詳細に伝えることができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		書くこと	A, B, C: お勧めの小説や最近驚いたことについて, 情報や考え, 気持ちなどを適切に書いて伝えることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	I'm happy to have you with us.	書くこと	A, B, C: 不定詞の様々な用法を学び, より詳細な情報を伝えることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		話すこと [やり取り]	B, C: 感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び, 会話の相手に感情を適切に伝えることができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	中間考査			
	What sport do you like playing?	書くこと	A, B, C: 動名詞の様々な用法を学び, 動名詞句を使用した多様な文で伝えることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		話すこと [やり取り]	B, C: 相手を誘ったり, 申し出たりする表現を使うことができる。また, 相手に物事を適切に推薦することができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	Digital media has come a long way.	書くこと	A, B, C: 名詞を修飾する用法や補語になる用法, また分詞構文や付帯状況を表す分詞を用いて表現することができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		話すこと [やり取り]	B, C: 人や物事について情報を加えて詳しく説明することができる。また, 判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝えることができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
		話すこと [発表]	B, C: 自分自身や自身の性格について発表することができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	期末考査			
3 学期	That's why I decided to go back.	書くこと	A, B, C: 関係詞を用いて複文を作り, 語句を限定したり補足説明を加えたりできる。また, 複合関係詞を用いて譲歩の意味を表すことができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語

※令和4年度以降入学生用

			活動に取り組む態度
	話すこと [やり取り]	B, C: 人や物事, 経緯を詳細に説明したり, 言い換えや要約することができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	話すこと [発表]	B, C: 日本の文化や人たちについて紹介することができる	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	書くこと	A, B, C: 比較に関する様々な用法と表現を理解し, 物事の状態を分かりやすく説明することができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	話すこと [やり取り]	B, C: 提案する表現や称賛する表現を学び, 適切な提案と受け答えができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	書くこと	A, B, C: 本と映画どちらに興味があるか, また最も幸せなときについて, 自分の主張の理由や根拠を加えて, 詳しく説明することができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
I think it's a good idea.	書くこと	A, B, C: 仮定法を用いて, 事実と違うことや実際には起こりえないことを述べるることができる。	A: 定期テスト B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	話すこと [やり取り]	B, C: 助言や願望を表す様々な表現を学び, 相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり, 伝えたりすることができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
	話すこと [発表]	B, C: 日本の社会問題について自分の意見を発表することができる。	B: パフォーマンステスト C: 言語活動に取り組む態度
学年末考査			